



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2010.4.21 (No.2589) 週報 No.38

第2560地区ガバナー／植木康之
 会長／菊池 涉
 会長エレクト／樺山 仁(クラブ奉仕A)
 副会長／山田富義(クラブ奉仕B)
 幹事／松永一義
 S A A／成田秀雄
 会計／石月良典

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:55名中34名
 ■先々週出席率:88.24%

【ゲスト】

・敬和学園大学 学長
 鈴木佳秀 様 (新発田RC会員)

【ヴィジター】

新発田RCより
 ・斎藤孝正さん
 東京神田RCより
 ・鈴木一行さん

【先週のメークアップ】

- [4.15] 三条東RCへ
 ・丸山行彦さん、 藤田紘一さん
 ・会田二朗さん、 山田富義さん
 ・斎藤弘文さん、 加藤紋次郎さん
 ・田中 仁さん
- [4.15] 三条ローターアクトへ
 ・野崎喜一郎さん
- [4.17] 三条地区クラブ奉仕・広報委員会会議(上越)へ
 ・成田秀雄さん
- [4.18] 三条ローターアクト「春のクリーン作戦」へ
 ・樺山 仁さん、 阿部吉弘さん、
 ・小林敬典さん、 近藤雄介さん
 ・阿部晃義さん
- [4.20] 三条北RCへ
 ・五十嵐浩さん、 石橋育於さん、
 ・五十嵐昭一さん、 若槻八十彦さん
 ・加藤紋次郎さん

「地蔵久保の大山桜」



荻根澤隆雄 会員より

市内4RC合同例会



三条RC 菊池 涉 会長

ご挨拶申し上げます。三条クラブの菊池
です。

今日は新発田ロータリークラブメンバー
で敬和学園大学の鈴木佳秀学長をお迎え
して、市内4クラブの合同例会です。宜し
くお願いいたします。

本日の講師の鈴木先生をご紹介します。実は今日初め
で鈴木先生とお会いいたしました。しかし妙な言い方ですが、
先生とは15,6年前に御縁をいただいております。



ご存じの方も多いと思いますが、私は僧侶で寺の住職です。

学生時代は門外漢の勉強をしております、結婚を機に30年ほど前に寺に入りました。僧侶の資格だけは一応取得しておりましたが、仏教の知識はゼロ。

そんな私が先輩に誘われて、インドを何度かお訪ねする機会を得ました。そのインドで坊主として生きていく自信のようなものがうまれました。そこで「新潟県で一番仏教書を読んでいる坊主になる」と発起しまして、もともと本を読むことは得手でありましたもので、かなり頑張りました。

しかし10年経っても、新潟県一番どころか三条地区でも一番になれない。まだまだ勉強されている先輩方が大勢おられました。

そんなこんなしているうちに湾岸戦争が勃発しました。湾岸戦争を機に、「これからはキリスト教のこともイスラム教のことも知らなければならない」と思いました。「ならば、新潟県下で一番聖書を読んでいる坊主になろう」と考え、以来仏教書より聖書を開くことの方が多いい日々を何年か過ごしました。浦佐の国際大学へも通いました。新潟の市民講座へも通いました。そんな中で縁をいただいたのが、当時新潟大学の教授であられた鈴木先生でした。

新潟大学放送公開講座というBSNラジオ講座に、先生が「旧約聖書」を講じられておられました。テキストがまたいいのです、「旧約聖書の女性たち」ですよ。「女性」とあるだけで、「これだ!」と直感いたしました。早速応募し、聴講いたしました。レポートも出しました。添削も受けました。

そしてまた十数年後、昨年柏崎での地区大会の名簿に先生のお名前を見つけたのです。早速新発田クラブに問い合わせ、本日のご講師にお迎えしたという次第です。このように浅からぬ「えにし(縁)」をいただいて今日があるのです。

こんなことでは先が思いやられると、お釈迦様もキリスト様も相手にしてくださらないかも知れませんが…。

ちなみに「県下一聖書に精通している坊主」にもなれないまま、時間だけが過ぎてしまいました。モーリャックなど仏カソリック文学もやりました。ドストエフ・スキーもやりました。早稲田大学のスクーリングにも通いました。けれどみんな中途半端。そんな中途半端な私が妙案を発見しました。私があ

と数年して住職を引退したら、転向して「クリスチャン」になる、そうすれば間違いなく「県下で一番仏教に精通したクリスチャン」になれると、密かに目論んでいるところです。

講演会

「古代メソポタミアの法典にみる家族の幸福」



敬和学園大学 学長 鈴木佳秀 様
(新発田RC会員)

話題として取り上げますハンムラピ法典は、古代メソポタミアに栄えたバビロン第一王朝の王ハンムラピが玄武岩に刻ませた法典282箇条です。紀元前18世紀頃の法典です。

古代メソポタミアとは、現在のイラクにあたりませんが、紀元前2000年頃、まだ地球の乾燥化が進んでいないため、砂漠ではなくステップ式気候でした(サハラ砂漠ですら密林地帯でした)。それは、現在の東アフリカの草原と同じです。バビロニアからペルシアの時代に、この地でライオン狩りが行われていたことは、大英博物館にある当時の壁画から知られています。

草原の中央に大きな二つの大河、チグリス川とユーフラテス川が流れ、流域は大穀倉地帯となっていました。この両大河は今もペルシア湾に流れ込んでいます。

穀倉地帯であった古代メソポタミアに最初に栄えたのはシュメール人の都市国家でしたが、人々は草原の野獣の危害から逃れるために、都市を建設してその中に住んでいました。「歴史はシュメールに始まる」というのが、歴史家の共通した認識です。古代メソポタミアで、人類最初の文字、くさび形文字が発明され、都市が誕生したのもこの地だったからです。

人の一生は長くてほぼ40年で、それだけ生きることができれば、長命と考えられていました。風土病その他の理由から、乳幼児の死亡率は高く、人生わずか30年あるいは35年というのが平均値でした。従って、結婚も現代より早く、家族構成も一族が集まって住む大家族という形を取っていました。

法典には、農作地の賃貸契約や、倉庫業、医者、居酒屋に係わる法規の他に、婚姻法、債務法や重犯罪を扱う刑法も存在しています。今回は、家族の平和を脅かす、姦通事件を軸に、当時の人々が、家庭の幸福をどのように考えていたのかをお話します。姦通は、人妻を基準に定められており、係わった男女とも死刑でした。男性が町の遊女と関係を持っても、死罪ではありませんでした。人妻に厳しい基準を求めたのには理由があるからです。

多くは一夫一婦制に生きていましたが、例外的に二人妻婚制度があり、生活に困った寡婦や、債務奴隷

を第二妻として娶る習慣がありました。そうした制度の背景にある経済状況や、生命観について学ぶことにしています。特に、この世界に生きていた人々にとって、子供の誕生と成長が、あらゆる幸福の中の幸福と捉えていたことについてお話しします。

～ 当日配布の資料は事務局にございます。～

講師プロフィール

1944年 熊本県生まれ
1968年 国際基督教大学教養学部卒
1976年 北米加州クレアモント大学院留学
1981年 申命記研究により Ph. D. 取得
1982年 新潟大学教養部に教員として赴任
講師、助教授、教授となる
1999年 新潟大学人文学部長
2005年 〃 大学院現代社会文化研究科長
2009年 敬和学園大学学長
所属学会/19世紀学会会長・日本聖書学研究所員
日本基督教学会・日本旧約学会
日本比較思想学会
Society of Biblical Literature 等の学会員
著 書/訳書多数



5月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 憲法記念日 ◆三條南RC クラブ休会	4 みどりの日 ◆三條北RC クラブ休会	5 こどもの日  ◆三條RC クラブ休会	6 ◆三條東RC 外部卓話 地区パストガバナー 中條耕二 様	7	8
9	10 ◆三條南RC 会員卓話 若井 博 会員	11 ◆三條北RC 「規定審議会 参加報告」 規定審議会代表議員 中條耕二パストガバナー	12  ◆三條RC 外部卓話 ふうどスタイリスト 小島富美子 様	13 ◆三條東RC 夜例会 「三條まつり」 PM 6:30～ 於 三條ロイヤルホテル (記帳できます)	14	15
16	17 ◆三條南RC 会員卓話 渡邊光郎 会員	18 ◆三條北RC 会員卓話 石黒隆夫 会員	19  ◆三條RC 外部卓話 サンモク代表取締役 佐藤雄二郎 様	20 ◆三條東RC 「家庭会合 報告会」	21	22
23	24 ◆三條南RC クラブ・フォーラム	25 ◆三條北RC 「地区協議会 報告会」	26  ◆三條RC 「地区協議会 報告会」 樺山 仁 会長エレクト	27 ◆三條東RC 「地区協議会 報告会」	28	29
30	31 ◆三條南RC クラブ休会 (記帳できます)					

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 吉田RC ————— 5月7日(金)、21日(金)、28日(金)
- 分水RC ————— 5月20日(木) 「夜例会」
- 燕RC ————— 5月27日(木) 「夜例会」

次週例会 5月5日 休会(こどもの日)

次々週例会 5月12日 外部卓話
ふうどスタイリスト 小島富美子 様

